

報告

2014年度 CO-OP 共済3生協合同キャンペーン総括会

日 時：2014年11月21日（金）

場 所：青森市 アラスカ会館

参加者：青森県庁消費生協、青森県民生協、コープあおもり 各店舗担当者

・コープ共済の加入推進を行ってきた3生協店舗部門の総括会は、第1部・第2部で構成され、県生協連は第2部の表彰式に参加しました。

・はじめに県連平野会長（県庁・県民生協理事長）が2部開会の挨拶の中で、共済の加入には店舗に来てもらうことが大事。店頭での会話の中で様々な情報交流ができ、その流れの中で無理なく共済への道筋を作ってきて、加入のおすすめができる。また店舗の規模での加入率の違いを分かりやすく報告しました。

・コープ共済連、推進部の伊熊部長の挨拶では、今年度の加入状況の報告がありました。大人の部分では初めての純減、しかしジュニア部門では直近で108%の純増になりました。ジュニアン部門なので給付は多いが、その良さをことで輪を広げているのではないかと分析した結果内容でした。

・続いて、今回の取組結果の表彰が行われました。表彰は年間目標達成率の優秀店舗、ディスプレイ賞、個人での加入件数でそれぞれ行われました。個人で表彰された職員は、取組について「多くの方に声掛けすることは勿論ですが、65歳更改契約に特に力を入れて加入のお勧めをしてきました」と披露しました。

○年間目標達成率 第一位：コープあおもり和徳店、第二位：県民生協八重田店

○ディスプレイ賞 第一位：第二位ともに7票を獲得で優勝 県民生協つくだ店、コープあおもり西弘店

○個人賞 第一位：西弘店 古川富美子さん、第二位は2名：つくだ店 大水敏子さん、コープあおもり平賀店：古川ちどりさん

・県民生協の高村専務が乾杯の発声で歓談に入りました。専務は今回の取組状況を報告しました。歓談ではテーブルごとに今回の取組について、また年度末に向けた取り組み方について交流していました。途中で「缶積みゲーム」が各テーブルから選ばれた参加者で行われ会場は笑いに包まれました。

・閉会挨拶で小池県生協連専務(コープあおもり理事長)は、総括書を読んだ感想を「1人1人がゼロ件を無くす」「組合員さんとの信頼関係を強める」などがあることを紹介。また8月にマネジメント研修を受けた店長の取組みでは「いかに力を引き出すか」のチームワーク作りの取組みの紹介をし、最後に「地域にある店のおかげで1人1人の暮らしが成り立つ店舗を実現し、今年度最後まで共済の取組みをしていきましょう」と結びました。



(左) 会長と受賞者、
(中) 閉会挨拶の小池氏、
(右) 沢田実行委員長(右)